

高齢者も、障がいのある人も、  
だれもが自由に天守閣まで登れる和歌山城  
だれもが楽しく安全に周遊できる和歌山城  
“みんなにやさしい和歌山”を  
和歌山城から始めます。

観光都市和歌山にふさわしい  
“おもてなしの心にあふれた和歌山”を  
和歌山城からつくります。



和歌山城から始めよう！

みんなにやさしい和歌山をつくる会



みんなにやさしい和歌山をつくる会 事務局

〒640-8355 和歌山市北ノ新地 2-22 キューブ建築研究所内

TEL : 073-422-0451 FAX: 073-422-0461

## 設立趣意書

私たちは、私たちの住むこの和歌山がすべての人にやさしいまちとなることを目指して、和歌山城から始めよう！「みんなにやさしい和歌山をつくる会」を立ち上げることにしました。

和歌山には海や山からもたらされる豊かな自然と産物、万葉の熊野古道、そして紀州五十五万石の徳川御三家という由緒ある歴史を持つ、他には類を見ない素晴らしい財産が数多くあります。その中でも、和歌山城は、和歌山に来られた方々が必ず訪れる観光スポットであり、和歌山市民の憩いの場でもあり、和歌山のシンボルといえる存在です。

古くは民の幸せを願って政治が行われた場所であり、文化の発信地でもありました。

今般、私たちはこの和歌山城から「みんなにやさしい和歌山」を発信していきたいと思っています。私たちはいろいろな特性や個性を持つ人々とかかわり合い助け合って生きています。2006年12月13日の国連総会において「障がいのある人の権利条約」が全会一致で採択されました。障がいのある人もない人も、地域でその人らしく生きていける社会が求められることになりました。また、これからますます高齢者は増え続け、今以上に支え合う地域づくりが求められてきます。これらの基盤整備として、公共施設のバリアの軽減は緊急の課題となってきます。

いま、市民・NPO・企業・学校・行政が参集し、和歌山城のバリアフリー化に携わることは、「みんなにやさしい和歌山」をつくる第一歩になります。

さらに2015年には、和歌山県で国体が開催されます。観光都市和歌山が「みんなにやさしい和歌山であること」は重要であり、その実現は和歌山をアピールする良い機会になると考えます。私たちの活動の趣旨にご賛同くださり、ご参加くださいますようお願いいたします。

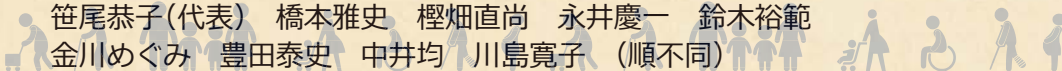


平成 24 年 6 月 吉日

和歌山城から始めよう！「みんなにやさしい和歌山をつくる会」 呼びかけ人

笹尾恭子(代表) 橋本雅史 櫻畑直尚 永井慶一 鈴木裕範

金川めぐみ 豊田泰史 中井均 川島寛子 (順不同)



### 領 収 書

平成24年 月 日

様

金

円

但、平成24年度分会費として

正会員 (1口1,000円 3口以上)

賛助会員 (1口500円 1口以上)

「みんなにやさしい和歌山をつくる会」

切り取り線

### 入 会 申 込 書

「みんなにやさしい和歌山をつくる会」の設立趣旨に賛同し、入会を申し込みます。

平成 年 月 日

ふりがな 氏 名		明治・大正・昭和・平成 年生まれ 歳
住 所	〒	
連 絡 先	TEL	携帯番号
	メールアドレス	
職業・勤務先		
正会員 ・ 賛助会員	いずれかに○	領収金額 円 ( 口)

※団体でお申込みの場合は、氏名欄に団体名と代表者名をご記入ください。